

# つるのおんがえし



ダイソン君と私

サンタさんにももらった初めてのプレゼントはラジコンカー。翌朝、家中を駆け回って喜んだ6歳の頃。そこから6年後に今度は弟のためにサンタさんとなって、プレゼントを買いに行きました。

弟にも同じ喜びと感動を与えたかった、芦川永光です。ちなみに1歳の子供への誕生日プレゼントは何も買いません。何が欲しいかも分からない歳の子に買って上げるものは無いと思うからです。モノが欲しい気持ちが出たときに、夢を叶えるサンタさんになってあげればそれで良いんじゃないでしょうか。

布団からなかなか出られないこの時期。原因は寒いだけじゃありませんね。そうです、忘年会シーズンでもあります。お忙しい方であれば10回くらいは行くのでしょうか。前の日にしこたま飲みすぎて朝、身体が思うように動かない！あと幾たび忘年すれば気が済むんだ。それより我を忘れてないか、お前！そんな悲鳴が聞こえてきませんか。お酒はおいしく適量を。お酒が全く飲めない私から、お酒がいつもおいしくたくさん飲めるあなたへお送りする言葉です。それから新年会も無理なく楽しく飲んでくださいね。

## 2008年はどんな年？勝手に予測

師走、年末、12月、December、いろいろな読み方ありますが、今年もあと10日余り。皆さんにとって2007年はどんな年でしたか？長い一年でしたか？思い出の一年でしたか？

今回はいつに無く真面目なお話しをしようと思います。ここからお話しすることは異論・反論たくさんあるかも知れませんが、あくまで私の見解ですのでどうかご了承ください。

バブル期を経て、平成不況、デフレ経済、一部の人が儲けている格差社会。もう既に兆候は出ていますが、来年以降はインフレの時代に突入していきます。それに加えて日本は年々人口が減っています。これからは少子高齢化で人口が増えない、さらにバブル期以後の商品が溢れた状態の中で商売を展開しないとイケないのです。今以上に商売をするには厄介な時代になっていきます。

## 膿は出せるだけ出しましょう

先日「今年の漢字」の発表がありました。今年の漢字は「偽」。食品業界を揺るがす数々の偽装、政治家の汚職など、たくさんの「偽」という名の膿が出た一年だったように思えます。そんなたくさんの膿を出した後は必ず、傷の修復が自然と行われ、快方に向かいます。そうです、これから少なくとも健全化の方向へ向かうはずなのです。日本はこれまで、出すべき膿を出さずにここまで来てしまいました。ですから今年に限らず、これからももっとたくさんの膿を出さないといけないのだと思います。その度に起こる混乱と平穏は向かうべき将来には絶対必要だと私は思います。

唐突に何の話した？と思われましたでしょうか。少しだけ身近な話に戻しますね。

もしかしたら皆さんの商売でも同じ事が言えるかもしれません。決して気分を悪くしないでください。膿は溜まっていませんか？長い間、そのままにして放っておいたこと、ありませんか？数年前にはうまく行っていたから、と同じ売り方を続けていませんか？「膿を出す」＝「過去を捨てる」のは痛いし、辛いです。でもその後には必ず傷が癒えるのです。放っておかず痛いのを我慢して、今すぐ対処してください。

少し話題が膨らんでしまいました。来月、「インフレ時代を考える」と題して、後編をお送りしたいと思います。

## 今年読んだ中で最高の本を紹介します

本は「読むのが大好きな人」「読むのはちょっと苦手な人」二通りいらっしゃると思います。私は1年ぐらい前までは後者でした。加えて漫画が大好きな事もあって、活字に触れる事はほとんどありませんでした。活字アレルギーだったんです。それがいつからか、ちょっと読まなきゃまずいんじゃないかと思い、本当に少しずつでしたが、本に興味を持てるようになりました。そんな私が先日読んだ、今年一番の本を紹介します。私の率直な感想は、もしこの本に出会わずに読むことがないならその人は本当にかわいそう、です。

一年前は全く本が読めなかった人間にも、読みやすくて心に響く本です。話を聞いているような感じになって、言葉がすんなり入ってくるんです。この本はお薦めどころではありません。お願いです。頼むから読んでください。

### ジム・ローンの億万長者製造法

「お金持ちになりたい」と思う人が読む本と解釈しても構いません。ただお金持ちになりたいと思わない人にも読んでほしい。いえ、むしろ「別に思わないよ」という人にこそ読んでほしい本と言えるでしょう。

私はこの本に出会って、たくさんの目標が持てました。目標が出来ると毎日が計画的に進むようになったんです。今までは元気そうに見えて実は空回りしていたんです。それがようやく地に足が付きました。自分の幸せはもちろん、周りの人も幸せにしたいという意識が高いあなたに是非読んでほしい。これで¥1,785（税込）はビックリのお値段。安すぎます。

しつこいですが、ホントお願いします。まわし者って訳ではありませんよ。ご自身のお財布から¥1,785を出して、自分への投資として買ってみてください。読んだら納得してもらえはずです。



単行本

ジム・ローン（著）

河本 隆行（著）

¥1,785（税込）

まずは1年間、本当にありがとうございました。「自分のありのままをお伝えしよう」と無計画のまま始めた、このニュースレターでしたが、思いのほか皆さまからの励ましの声を頂けることが多くなりました。「つるのおんがえし」の名前も少しずつですが、皆さんに覚えてもらっています。これは本当に嬉しいです。会社に戻ると「〇〇さんがつるのおんがえしの話しをしてくれた！」この時ばかりは嬉しさのあまり、子供に戻ってしまいます。

子供の頃を思うと、とにかく私は飽きっぽい性格でした。今まで打ち込んだ事と言われても、記憶に無いほどです。これまでの人生、例えるならばウサギと亀のウサギでした。小・中と勉強は人並みに出来ても、それ以上の向上心は無い。高校では一番下まで落ちこぼれ、両親はよく学校に呼び出されたりしました。とにかく両親には迷惑をかけたばなしでした。何に対しても力を出し切ることなく、疲れたら休んでいました。今の「夢が無い」若い子たちをどうこう言える立場ではなく、むしろ共感できるほどやる気がない人間でした。

そんな私でしたが、今年は人生の目標も見つかり、これまでの数年分を1年間で生きた感じです。「つるのおんがえし」は少しだけ自分が主張出来た結果、皆さんの声もあって続ける事が出来た、小さな革命です。30代にしてやっとここまで来れた、という気持ちです。

自分がウサギのつもりでしたが、私は堅実派ののろまな亀と分かったところで、気持ちがすっかり変わりました。日々の積み重ねが大事なんだと痛感しています。そして、皆さまの商売が“笑売”になっていきますよう2008年も私のおんがえしはまだまだ終わりません。

それでは、良いお年をお迎えください。

芦川 永光